

第2回淀川左岸線（2期）事業に関する技術検討委員会 議事骨子

平成23年7月8日

開催日時：平成23年7月8日（金）14:30～16:30
開催場所：大阪合同庁舎第1号館 新館3階A会議室

第2回淀川左岸線（2期）事業に関する技術検討委員会を開催した。審議内容及び審議結果はつぎのとおり。

1. 審議内容及び審議結果

1) 説明内容

事務局から以下の内容を説明した。

- ・ 河川管理施設等構造令及び道路構造令と、堤防高や都市計画決定等の制約条件から一体構造物の線形の基本形状を設定した。
- ・ 定量的な評価によって、平面形や断面形を精査していく。
- ・ 想定される被害シナリオから、堤防（土堤）の機能と、道路（構造物）の安全性、通行機能を確保するために要求される性能を整理した。

2) 審議内容及び結果

- ・ 被害シナリオから抽出した一体構造物としての観点、性能機能について審議された。
- ・ 委員会での審議内容および委員会後の意見等（7月19日を期限）を踏まえ、一体構造物として要求される性能を設定する。
- ・ 要求される性能のうち、解析等を先行できる項目については、事務局が各委員に指導を受けて実施する。

3) 今後の委員会スケジュールについて

- ・ 第3回の委員会では、評価項目（設計外力と照査基準）の設定、挙動の予測、安全性の照査および、構造の決定を議題とする。なお、先行した解析等の結果を報告する。
- ・ 次回、委員会を10月頃に開催する。

以上